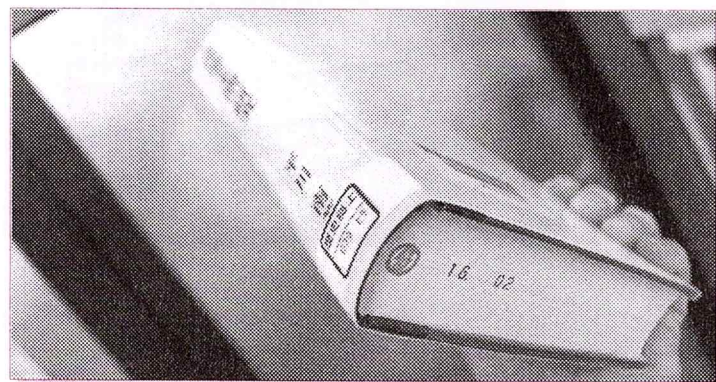
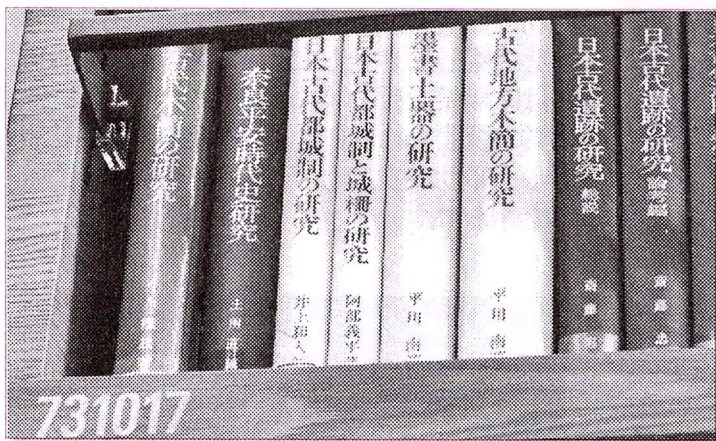
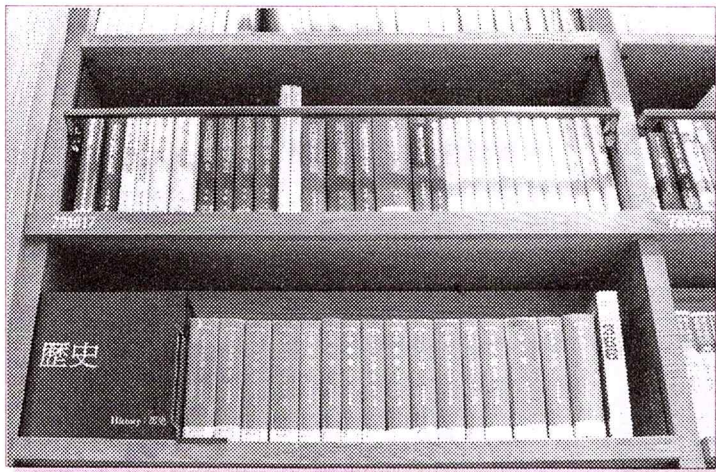


郷土資料を軽んじてはいないか？

— リストは無し。平川南氏の本は世界史に —

市図書館



藤原市議 「方針の再確認と職員の研修が必要では…」

7日の予算委員会で藤原益栄市議は図書館問題を①館長が不在の問題、②郷土資料のリストがない、多賀城関連文献が世界史コーナーにあるなど

郷土資料が軽んじられている、③伝統的な日本十進分類法にもとづいたラベルの上にツタヤ分類ラベルを貼るのは無駄な作業、と取り上げました。

①館長が半年不在 藤原市議は、昨春秋から図書館不在の問題を取り上げ、「図書館長の給与は780万6000円を予定している。不在でもこのお金はCCCに支払うのか」と質問。生涯学習課長は「給与についてはCCCと協議する」と答えました。

②郷土資料が軽んじられている 郷土資料はどの図書でも大事にしている。先日図書館に行き「郷土資料のリストを見せて欲しい」とお願いしたが『ない』とのことだ。旧図書館にはあったのになぜ無いのかと質問。生涯学習課長は「調査する」と答えました。

③ツタヤラベルでNDCラベルを隠すなど 藤原市議は「多賀城の階西端の世界史コーナーの7・8段に『国史系』があり、日本史の手が届く範囲に移していただきたい。ところが今度こそ2016年2月に買ったばかりの平川南先生の本が置かれている。平川南先生はどのよう方か？」と質問。生涯学習課長は「多賀城から全国初めて出土した『漆紙文書』を解説し、多賀城の碑文を史料的に研究、重要文化財指定に大きなお力をいただいた。宮城県多賀城跡調査研究所から千葉県佐倉市の国立歴史民俗博物館に移り館長も歴任、多賀城跡の解明に多大な貢献をいただいている」と答えました。

④多賀城跡の調査 藤原市議は「多賀城跡の調査研究所から千葉県佐倉市の国立歴史民俗博物館に移り館長も歴任、多賀城跡の解明に多大な貢献をいただいている」と答えました。

⑤多賀城跡の調査 藤原市議は「多賀城跡の調査研究所から千葉県佐倉市の国立歴史民俗博物館に移り館長も歴任、多賀城跡の解明に多大な貢献をいただいている」と答えました。

⑥多賀城跡の調査 藤原市議は「多賀城跡の調査研究所から千葉県佐倉市の国立歴史民俗博物館に移り館長も歴任、多賀城跡の解明に多大な貢献をいただいている」と答えました。



第1097号 2017年3月10日

日本共産党 多賀城市議団

多賀城市留ヶ谷一丁目11番23号 代表(364) 33222 FAX(309) 39102

◆弁護士による法律相談

◇申込 電話で予約して下さい。◇電話 364-3222 ◇相談日 3月16日(木)

◇時間 午後1:30～ ◇場所 旧阿部福商店となり塩釜県民の会事務所

◆議員による暮しの相談

電話 藤原益栄議員 368-6623 070-6497-6623 佐藤恵子議員 367-0182 090-2027-9884 戸津川はるみ議員 090-7528-2075 中田さだゆき議員 368-1338 080-1802-3524 柳原きよし前議員 368-1883 090-2605-4984

東風城月

安倍晋三夫妻が褒められた、一時は昭恵夫人が名誉校長も務めていた森友学園問題の報道はおおざると始まったが、ここにきて加速している▼鑑定価格9億5600万円の国民の財産である国有地が8億円値引きされ、1億3400万円売却された問題。ほぼ同面積の隣接地は豊中市に14億円売却されていた。なんらかの圧力があつたことは疑いない▼日本共産党の小池書記局長は1日、自民党国会議員事務所